

# 人材育成機関の状況

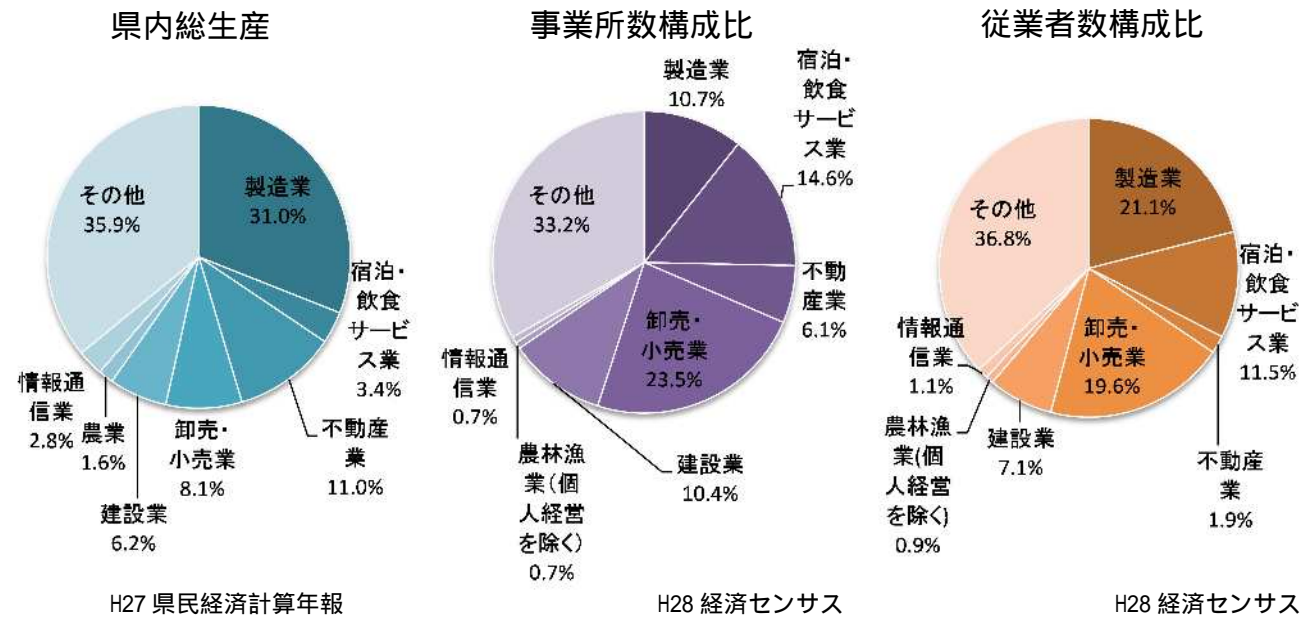
施設概要	学校名	産業技術短期大学校						峡南高等技術専門学校		宝石美術専門学校		専門学校農業大学校	
	所管省庁	厚生労働省						厚生労働省		文部科学省		文部科学省	
	根拠法令	職業能力開発促進法						職業能力開発促進法		学校教育法		学校教育法	
	開校年月	平成11年4月			平成25年4月			昭和23年4月		昭和56年4月		昭和45年4月	
	所在地	塩山キャンパス(甲州市)			都留キャンパス(都留市)			富士川町		甲府市		北杜市	
特徴	機械系、電子系、情報系、観光系で即戦力となる技術者を育成する職業能力開発短期大学校						自動車整備士、電気工事士の養成を主眼とする職業能力開発校		山梨のジュエリー産業を担う人材を育成する国内唯一のジュエリーの公立専門学校		実践力と経営感覚を備えた農業経営者の養成を主眼とする専門学校 専攻科では果樹経営のスペシャリストを養成		
学科状況	設置学科	生産技術科	電子技術科	観光ビジネス科	情報技術科	生産技術科	電子技術科	自動車整備科	電気システム科	ジュエリー学科		養成科	専攻科
	現在育成している人材像	・生産技術科(塩山キャンパス・都留キャンパス) 機械工学の基礎をはじめとし、機械設計・機械加工・自動化技術などに対応できる、夢を形にかえる創造的なエンジニア ・電子技術科(塩山キャンパス・都留キャンパス) ハードウェアとソフトウェアに関する能力を併せもった電子工学技術の発展に寄与できる人材 ・観光ビジネス科 ホテルや旅行業、観光産業等で活躍するための専門知識と接客サービスやプレゼンテーション、マーケティングなどの実践的な技術を身に付け、ホスピタリティ精神にあふれたスペシャリスト ・情報技術科 コンピュータシステムを構築するための知識・技術を身につけ、ソフトウェア開発企業において活躍できる技術者						・自動車整備科 最新の検査装置による自動車の点検・調整・整備ができる自動車整備士 ・電気システム科 電力設備に関する基礎理論から電気工事、設備保守ができる電気工事士		日本一のジュエリーの生産地である山梨で培われた伝統を引き継ぎながら、未来へと発展させていけるパワフルな人材		農業の成長産業化や農山村の活性化を促進させるため、「高品質化、販路拡大による儲かる農業の展開」と「活気に満ちあふれた農山村の創造」を実現できる実践力と経営感覚を備えた農業経営者の育成を主眼に、生産から流通・販売までのアグリビジネスの実際を修得させ、これからの山梨県農業・農村を支える人材の育成を図る。	
	期待される職業	機械設計技術者 機械制御技術者 精密加工技術者	組込みエンジニア 電子回路設計技術者 電子機器製造技術者	ホテルマン 旅行業従事者 観光関連産業従事者	ソフトウェア開発技術者 システムエンジニア ネットワーク技術者	機械設計技術者 機械制御技術者 精密加工技術者	組込みエンジニア 電子回路設計技術者 電子機器製造技術者	自動車整備士	電気工事士	ジュエリーメーカーの営業、販売、企画、デザイン、加工等の職		就農 農業法人、農業団体、農業関連企業への就職	
	学位等							国土交通省認定二級自動車整備士	経済産業省認定第二種電気工事士	専門士		専門士	
	課程年数	2年						2年	1年	3年		2年	2年
	定員数	20名	30名	20名	30名	15名	15名	25名	20名	35名		30名	若干名
	年間授業時間	1,404時間						1,426時間		990時間		1,200時間	
	総授業時間数	2,808時間/2年						2,852時間/2年	1,426時間/1年	2,970時間/3年		2,400時間/2年	2,400時間/2年
	定員充足状況	78%	46%	112%	100%	69%	60%	93%	49%	99%		97%	100%
	出身学科	関連学科	16%	37%	0%	34%	58%	65%	25%	8%	15%		62%
非関連学科		84%	64%	100%	66%	42%	35%	75%	92%	85%		38%	14%
新卒既卒	新卒	89%	93%	94%	93%	93%	92%	89%	88%	80%		95%	90%
	既卒(前歴あり)	4%	3%	0%	0%	2%	2%	9%	11%	7%		1%	10%
	既卒(前歴なし)	7%	6%	6%	7%	5%	6%	2%	1%	13%		4%	0%
出身	県内	98%	100%	100%	98%	100%	100%	100%	100%	57%		93%	86%
	県外	2%	0%	0%	2%	0%	0%	0%	0%	41%		7%	14%
	外国	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%		0%	0%
就職状況	就職率	99%	100%	99%	100%	98%	100%	100%	100%	96%		95%	100%
	県内就職率	94%	91%	78%	74%	98%	90%	86%	96%	62%		94%	80%
	関連就職率	98%	83%	77%	78%	94%	94%	100%	100%	96%		93%	93%
学費	授業料	390,000円/年額						118,800円/年額		390,000円/年額		118,800円/年額	
	入学料	169,200円						5,650円		169,200円		5,650円	
その他	その他の教育訓練など	在職者対象:37コース540人				在職者対象:23コース535人 求職者対象:6科10コース170人		在職者対象:17コース530人 求職者対象:10科14コース304人		在職者対象:高度技術専門コース2ヶ月15名		求職者対象:職業訓練農業科(9ヶ月40名、6ヶ月20名)	
	これまでの取り組み	平成25年度に都留キャンパス開校						平成25年度職業訓練施設の再編に伴い建築科を廃止し、電気システム科を都留高等技術専門学校から移管 平成29年度から自動車整備科の定員を20名から25名へ拡大		平成25年9月 附属施設「山梨ジュエリーミュージアム」を開設 平成27年度から定員(50 35名)、修業年限(2 3年)を変更		昭和45年4月 農業改良助長法に基づく農業者研修教育施設として開設 平成20年4月 学校教育法に基づく専修学校(専門学校)に位置づけ、養成科と専攻科に再編	

入校状況、就職状況は直近5年間の平均値

# 山梨県の産業の状況

## 1 産業の状況と特徴

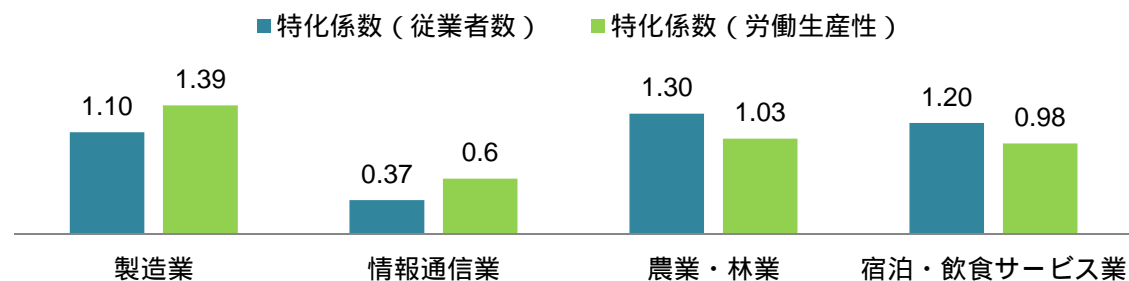
(1) 県内の産業状況



(2) 産業集積 (出典: 経済産業省「H24 経済センサス活動調査」resasにより再編加工)

- 産業集積特化係数が1.0を超えている産業 (全国平均を超えている)
- 製造業、農業・林業、宿泊・飲食サービス業ほか

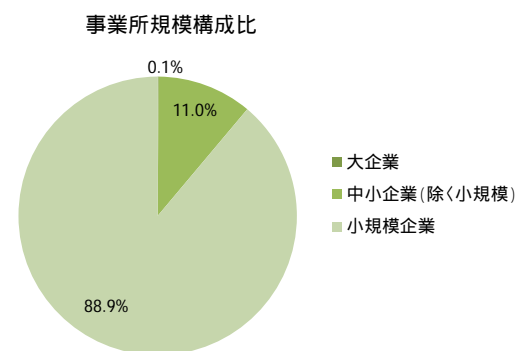
### 山梨県内の産業別特化係数



(3) 中小企業等の比率 (「中小企業白書 2018」)

- 県内企業の99.9%が中小企業で占められている
- 特に小規模企業の構成比率は88.9%と全国で最も高い

小規模企業とは  
 製造業その他・・・従業員20人以下  
 商業・サービス業・・・従業員5人以下



## 2 機械電子分野

(出典: H28 経済センサス活動調査、H29 工業統計調査)

- 本県の製造品出荷額等(約2.4兆円)のうち、機械電子産業が72.4%(約1.8兆円)を占める。
- 製造品出荷額等の増加率が全国1位(H26・H27比較)、事業所数(従業者数4人以上)の増加率が全国2位(H26・H28比較)
- 製造業【事業所数】H26:1,858所 H28:2,106所(13.3%)【従業者数】H26:68,912人 H28:70,222人(1.9%)

## 3 情報分野

(出典: H28 年経済センサス活動調査)

- 情報通信業
- 【事業所数】H24:316所 H28:291所(7.9%)【従業者数】H24:3,947人 H28:4,214人(6.8%)

## 4 宝飾分野

(出典: H21・H26 経済センサス基礎調査、H26 工業統計調査)

- 本県の貴金属装身具(真珠装身具を除く)出荷額(259億円)は、全国の25.5%を占める。(全国1位)
- 貴金属・宝石製品製造業
- 【事業所数】H21:566所 H26:435所(23.1%)【従業者数】H21:3,626人 H26:2,662人(26.6%)

## 5 農業分野

(出典: 2015 農林業センサス、国内製造ワインの概況(H28)H28 作物統計調査・作況調査(果樹)、山梨県の農林業、H28 経済センサス活動調査)

- 担い手の68%以上を65歳以上が占める。
- 10a当たり農業生産所得(198,000円)、ぶどう(4.25万t)・もも(3.99万t)・すもも(0.799万t)の収穫量、ワイナリー数(81所)が全国1位。
- 農林漁業(個人経営を除く)
- 【事業所数】H24:234所 H28:297所(26.9%)【従業者数】H24:2,431人 H28:3,168人(30.3%)

## 6 観光分野

(出典: H28 山梨県観光入込客統計調査、H24・H28 観光庁宿泊旅行統計調査、H28 経済センサス活動調査)

- H28 観光入込客数3,204.6万人、観光消費額4,157億円
- 延べ宿泊者数H24:702万人(うち外国人38.7万人) H28:835.2万人(137.1万人)  
 述べ宿泊者数は、従業員10人以上の事業所の全数調査、10人以下の事業所の抽出調査の結果
- 宿泊・飲食サービス業
- 【事業所数】H24:6,474所 H28:6,229所(3.8%)【従業者数】H24:43,472人 H28:42,415人(2.4%)

## 7 自動車整備分野

(出典: H28 年度統計からみたやまなし、H28 年度都道府県別認証、指定事業者数、および検査員、整備主任者数、H24・H28 経済センサス活動調査)

- H28 自動車検査員・整備士総数 2,733人
- H28 自家用車自動車保有台数(人口千人当たり) 471.1台(全国第7位)
- 自動車整備業
- 【事業所数】H24:622所 H28:688所(10.6%)【従業員数】H24:2,469人 H28:2,585人(4.7%)

## 8 電気分野

(出典: H24・H28 経済センサス活動調査)

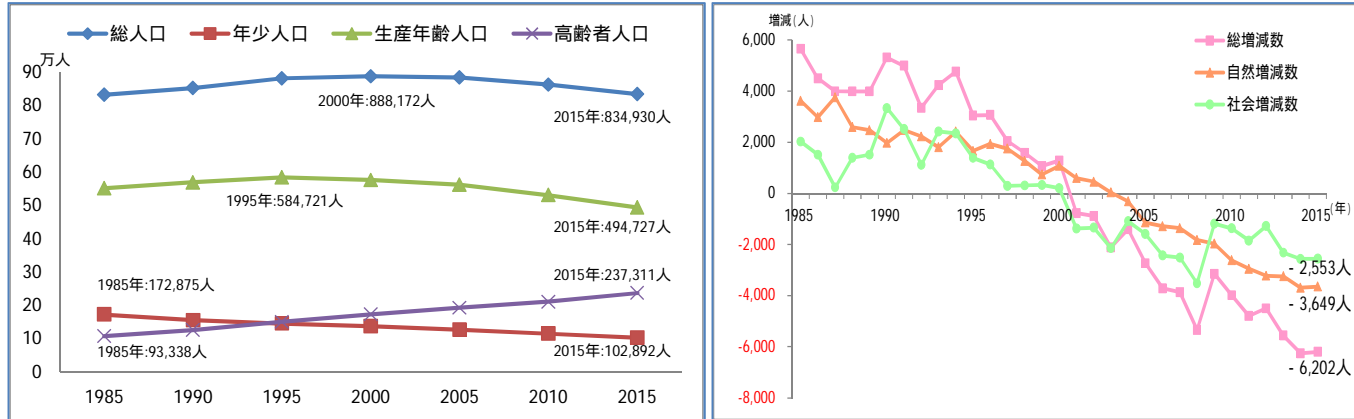
- 電気工事業
- 【事業所数】H24:379所 H28:353所(6.9%)【従業者数】H24:2,085人 H28:1,865人(10.6%)

# 山梨県の人口・就労等の状況

## 1 人口状況

人口構成と推移（総務省「国勢調査」「住民基本台帳人口移動報告」、厚生労働省「人口動態統計」）

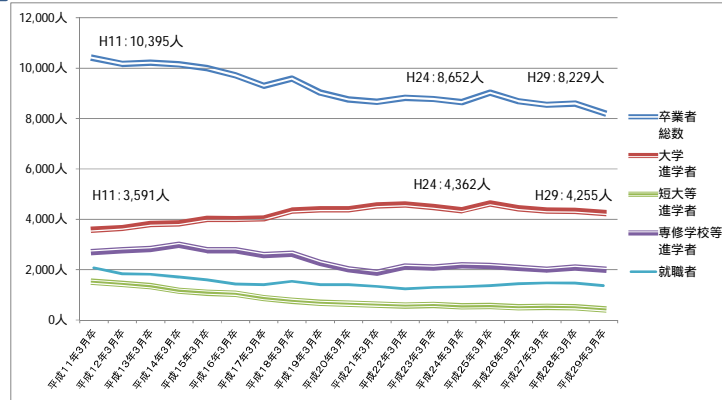
- 人口減少に伴い、生産年齢人口も減少（1995年：約58万人（約66%） 2015年：約49万人（約59%））
- 2003(H15)以降、社会減に転じた。特に20歳代で大きく転出超過



## 2 高校生の状況

卒業生数と進学者数（学校基本調査）

- 卒業生は減少傾向（H24:8,652人 H29:8,229人）
- 大学進学者はほぼ横ばい（H24:4,362人 H29:4,255人）
- 大学進学率全国11位（H29:51.7%）



大学進学率・県外進学率（H29 県立高等学校進路状況調査）

- 公立高校からの大学進学者のうち68.5%（2,058人）が県外へ進学
- 公立高校からの県外大学進学者（2,058人）の4分の1以上は理工系

	卒業生	大学進学者	うち県内		うち県外	
			うち理工系		うち理工系	
公立	6,006人	3,005人	947人(31.5%)	89人(9.4%)	2,058人(68.5%)	544人(26.4%)

進学ニーズ（H29 県高校2年生進路希望等に関する調査）

- 第1希望の進路として選択した人数と割合

	農業関係	機械関係	電気関係	電子関係	自動車整備関係	情報(ソフト)	情報(ハード)	宿泊・飲食	観光・旅行	宝飾・貴金属
大学へ進学	66.5%	52.9%	32.1%	59.5%	22.5%	62.2%	57.4%	23.0%	65.1%	26.9%
短大へ進学	2.2%	0.9%	1.2%	1.7%	2.7%	1.4%	3.9%	2.5%	5.0%	7.7%
専修・専門学校へ進学	14.6%	3.2%	3.6%	7.8%	31.5%	22.1%	17.4%	21.3%	15.7%	30.8%
産短大へ進学	1.1%	1.5%	3.0%	2.6%	0.9%	1.0%	3.2%	1.6%	3.2%	0.0%
峡南技専へ進学	0.5%	0.6%	0.0%	0.0%	11.7%	0.3%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%
就職	10.8%	38.9%	58.9%	25.9%	25.2%	9.5%	14.8%	45.1%	5.7%	23.1%
その他の回答	4.3%	1.9%	1.2%	2.6%	5.4%	3.4%	3.2%	6.6%	5.0%	11.5%
総計(人数)	185	465	168	116	111	294	155	122	281	26

## 3 女性

女性の働きやすい環境の充実

- 延長保育・病児保育等のきめ細かな保育の推進
- 待機児童ゼロ

女性の有業率（H24 就業構造基本調査）

- 本県の有業率（50.4%）は、全国平均（48.2%）に比べて高い
- 年齢階級別有業率では、25～29歳以降はどの年齢階級でも全国平均を上回っている

地域における女性の活躍に関する意識調査（H27 内閣府男女共同参画局）

- 「子どもができてからもずっと職業を持ちたい」と思う女性の割合：7位(33.2%)
- 「子どもを保育園や学童保育、親族などに預けやすい」と思う女性の割合：6位(61.3%)
- 「女性の活躍が進めば、地域の経済社会が今より活性化する」と思う女性の割合：2位(31.6%)

## 4 高齢者

年齢構成（H27 国勢調査）

- 全国に比べて65歳以上の比率が高くなっている

	15歳未満	15-64歳	65歳以上
山梨	12.4%	59.2%	28.4%
全国	12.6%	60.7%	26.6%

高齢者の有業率（H24 就業構造基本調査）

- 60歳以上の有業率(全国平均:30.9%)を都道府県別にみると、長野県(36.3%)に次いで2位(36.0%)

## 5 障害者

雇用障害者数、実雇用率（H29.12.12 山梨労働局発表）

- 雇用障害者数(H24:1,258人 H29:1,709人)、実雇用率(H24:1.69% H29:1.95%)ともに右肩上がり
- 従業員100人未満の企業では、実雇用率が低め(1.71%)となっている

## 6 外国人

外国人労働者数（H30.1.26 山梨労働局発表）

- 本県の外国人労働者は増加傾向にある（H25:4,345人 H29:5,823人）
- 国籍別ではブラジル(1,293人)、中国(1,126人)、フィリピン(1,102人)の順に多い

外国人留学生の状況（H29 県調査、日本学生支援機構「外国人留学生在籍調査」）

- H29.4時点で県内の大学等に在籍する留学生は961人（全国202,577人）
- H28年度卒業・修了者（314人）のうち国内での就職者49人（うち県内11人）



# 環境の変化と検討の視点

## 1 環境の変化

### (1) 第4次産業革命の進展

AI(人工知能)、IoT、ビッグデータ等の情報通信技術の進歩

・スマート工場、スマート農業、自動運転 など

国が「新産業構造ビジョン」等で描く姿 = Society 5.0

・核となる技術は「AI」と「IoT」

・IT利活用による新領域進出やITを媒介とした異分野の産業等の融合

多くの職業・仕事がAI等に代替されるとの予測

### (2) グローバル化の進展

海外進出している日系企業数

・日本全体では過去最高(H28:71,820 拠点)(H29.5.31 外務省)

・県内企業は22か国に151事業所等を設置(H26 ジェトロ山梨貿易情報センター調査)

本県の外国人労働者数(5,823人)、外国人労働者を雇用する事業所数(1,058所)ともに、2008年以降で過去最高(H30.1.26 山梨労働局)

TPP(環太平洋パートナーシップ)やEPA(経済連携協定)による海外取引の自由化

2020年の東京オリンピック等に向け海外からの観光客、外国人宿泊者が増加

### (3) 人口減少・少子高齢化の進行

日本の人口減少数が過去最大、かつ、東京圏への一極集中

女性、高齢者、障害者、外国人など多様な人材への活躍の期待

熟練技能者の高齢化や後継者不足

少子化に伴い学生確保に苦しむ地方私立大学の公立化の動き

### (4) その他の状況

インフラ環境の整備

・2019年度・・・中部横断自動車道(山梨・静岡間)開通予定

・2027年・・・リニア中央新幹線開業予定

実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関(専門職大学)の制度化

・専門技術等を有し、新たなサービス・プランの企画や開発を推進できる人材を育成

6次産業化の推進

・国は2020年までに6次産業の市場規模を10兆円に拡大させる方針(農林水産業・地域の活力創造プラン)

## 2 検討の視点(案)

### 新たに強化すべき能力

(1) 第4次産業革命に対応していく能力

(2) 新領域進出や異分野連携・融合に対応していく能力

(3) 企業の海外展開、外国人の受け入れに対応していく能力

### 県の人材育成機関に期待される役割

(1) 県内産業界が求める即戦力となる人材の育成・供給

(2) 学生が求める進学先であること

(3) 多様な人材の就学を可能とする教育環境の提供

(4) AI等に代えることのできない技能・技術の継承

(5) 多様な目的・レベルに応じた教育の提供